○消防吏員服制規則

昭和42年4月1日
規則第11号

第1条　消防吏員の服制は，別表のとおりとする。
第2条　この規則の施行について必要な事項は，消防長が定める。

附　則

1　この規則は，公布の日から施行する。
2　消防職員の服制に関する規則(昭和25年豊中市規則第21号。以下「旧規則」という。)は，廃止する。
3　この規則施行の際，現に旧規則をもって定めている消防作業上必要な特殊な帽及び外とうは，当分の間これを用いることができるものとする。

附　則(昭和44年4月1日規則第22号)

この規則は，公布の日から施行し，昭和44年3月1日から適用する。

附　則(昭和45年4月1日規則第19号)

1　この規則は，公布の日から施行する。
2　この規則施行の際，現に改正前の消防吏員服制規則をもって定めている作業服は，当分の間これを用いることができるものとする。

附　則(昭和48年10月1日規則第37号)

この規則は，公布の日から施行する。

附　則(昭和53年2月28日規則第2号)

この規則は，昭和53年3月1日から施行する。

附　則(昭和53年5月10日規則第16号)

1　この規則は，公布の日から施行する。
2　この規則施行の際，現に改正前の消防吏員服制規則をもって定めている作業服は，当分の間これを用いることができる。

附　則(昭和54年4月20日規則第14号)

この規則は，公布の日から施行する。

附　則(昭和63年10月1日規則第43号)

1　この規則は，公布の日から施行する。ただし，別表中外とうの項及びくつの項の改正規定並びに別表の図中略帽，作業(盛夏作業)帽，保安帽及びしころにつける階級周章及び外とうの改正規定は，昭和63年12月1日から施行する。
2　この規則施行の際，現に貸与されているこの規則による改正前の消防吏員服制規則に規定する外とう，くつ並びに略帽，作業(盛夏作業)帽，保安帽及びしころにつける階級周章は，この規則による改正後の消防吏員服制規則に規定する外とう，靴及び略帽，作業(盛夏作業)帽，保安帽及びしころ並びに救助帽につける階級周章が貸与されるまでの間これを用いることができる。

附　則(平成元年5月1日規則第20号)

1　この規則は，公布の日から施行する。
2　この規則による改正後の消防吏員服制規則(以下「改正後の規則」という。)に定める救急業務に係る服装が貸与されるまでの間，当該業務に従事する消防吏員の服制は，改正後の規則の規定にかかわらず，なお従前の例によることができる。

附　則(平成10年4月1日規則第42号)

この規則は，公布の日から施行する。

附　則(平成11年4月1日規則第49号)

この規則は，公布の日から施行する。

附　則(平成14年11月1日規則第49号)

1　この規則は，公布の日から施行する。
2　この規則の施行の際，現に貸与されているこの規則による改正前の消防吏員服制規則に規定する作業服及び雨衣は，当分の間これを用いることができる。

附　則(平成18年9月29日規則第108号)

1　この規則は，平成18年10月1日から施行する。
2　この規則の施行の際，現に貸与されているこの規則による改正前の消防吏員服制規則に規定する防火帽のしころ，防火衣，防寒衣，救急用防寒衣，バンド及び靴(ゴム製長靴に限る。)は，当分の間これを用いることができる。

附　則(平成19年3月23日規則第1号)

この規則は，公布の日から施行する。

附　則(平成24年3月30日規則第82号)

1　この規則は，平成24年4月1日から施行する。

2　この規則による改正後の消防吏員服制規則別表防火帽の項の規定は，平成22年4月1日から適用する。

附　則(平成26年3月31日規則第22号)

この規則は，平成26年4月1日から施行する。

附　則(平成27年3月25日規則第29号)

この規則は，平成27年4月1日から施行する。

附　則(平成30年7月30日規則第44号)

1　この規則は，平成30年8月1日から施行する。

2　この規則の施行の際，現に貸与されているこの規則による改正前の消防吏員服制規則に規定する雨衣は，当分の間これを用いることができる。

附　則(平成31年3月19日規則第30号)

この規則は，平成31年4月1日から施行する。

附　則(令和3年3月31日規則第41号)

この規則は，令和3年4月1日から施行する。

附　則(令和5年3月24日規則第32号)

1　この規則は，令和5年4月1日から施行する。

2　この規則の施行の際，現に貸与されているこの規則による改正前の消防吏員服制規則に規定する防火衣は，当分の間これを用いることができる。

附　則(令和6年3月27日規則第38号)

この規則は，令和6年4月1日から施行する。

別表

冬帽	色		濃紺
	製式	男性	円形とし，前ひさし及びあごひもは，黒とする。 あごひもの両端は，帽の両側において金色金属製消防章各1個でとめる。 形状は，図のとおりとする。
		女性	円形つば型とし，帽のまわりに濃紺又はその類似色のリボンを巻くものとする。 形状は，図のとおりとする。
	き章		銀色金属製消防章をモール製金色桜で抱擁する。 台地は，濃紺とする。 形状及び寸法は，図のとおりとする。
	周章		男性については，帽の腰まわりには，黒のななこ織を巻き，消防司令以上の場合には，じゃ腹組金線及びじゃ腹組黒色線を，消防司令補の場合には，じゃ腹組黒色線を巻くものとする。 形状及び寸法は，図のとおりとする。
夏帽	色		紺
	製式	男性	円形とし，前ひさし及びあごひもは，紺又はその類似色とする。 あごひもの両端は，帽の両側において金色金属製消防章各1個でとめる。 形状は，冬帽と同様とする。
		女性	冬帽と同様とする。
	き章		冬帽と同様とする。 ただし，台地は紺とする。
	周章		男性については，帽の腰まわりに，紺又はその類似色のななこ織を巻くものとする。
冬アポロ帽	色		紺
	製式		前ひさしは，紺とする。 天ボタンをつけ，左右両側に各2個のはと目をつけ，通風口とする。 前面に銀色糸で消防章を，金色糸で豊中市消防局を表す英字をそれぞれ直接ししゅうする。 前ひさしの表面に金色糸で月桂樹の葉を直接ししゅうする。

					後部に紺又はその類似色のプラスチック製のスライドアジャスターを取りつける。 形状は，図のとおりとする。
夏アポロ帽			色		冬アポロ帽と同様とする。
			製式		後頭部をメッシュ地とするほかは，冬アポロ帽と同様とする。 形状は，図のとおりとする。
防火帽	第1種保安帽		色又は地質		銀又は金の強化合成樹脂又は堅ろうな材質
			製式		かぶと型とし，内部に頭部の震動を防ぐ装置をつける。前後部にひさしをつけ，あごひもは，合成繊維とする。 形状は，図のとおりとする。
			き章		銀色金属製消防章を金属製金色桜で抱擁する。 台地は地質と同じものとする。 形状及び寸法は，図のとおりとする。
			周章		帽の腰まわりに1条ないし3条の白又は赤の反射線をつける。 寸法は，図のとおりとする。
	第2種保安帽		色又は地質		白，紺又は金の強化合成樹脂又は堅ろうな材質
			製式		ヘルメット型とし，内部に頭部の震動を防ぐ装置をつける。 あごひもは革又は合成繊維とする。 形状は，図のとおりとする。
			き章		銀色の反射フィルムに消防章を黒色で配する。 台地は地質と同じものとする。 形状及び寸法は，図のとおりとする。
			周章		第1種保安帽と同様とする。
	しころ		色又は地質		濃紺，オレンジ色又は銀色の耐熱性防水布
			製式		取り付け金具により第1種保安帽に付着させるものとし，前面は，両眼で視認できる部分を除き閉じることができるものとする。 形状は，図のとおりとする。
冬服	上衣	色			冬帽と同様とする。
		製式	前面	男性	折りえり 胸部は二重とし，消防章をつけた金色金属製ボタンを2行につける。 形状は，図のとおりとする。
				女性	打合わせを右上前とするほかは，男性と同様とする。
			階級章		黒の台地とし，上下両縁に金線ししゅう状を施し，中央に平織金線及び銀色消防章をつける。 階級章は，右胸部につける。ただし，消防長の職にある者は，これをつけないことができる。 形状及び寸法は，図のとおりとする。
			消防長章		銀色の台地とし，金色線3条及び黒色線2条を配し，中央に，いぶし銀色の桜葉及び銀みがきの桜花で囲んだはめ込みの金色消防章を配する。 消防長章は，階級章の上部につける。 形状及び寸法は，図のとおりとする。
			そで章		黒色しま織線1条に消防司令補以上はじゃ腹組金線1条を消防士長はじゃ腹組銀線1条を表半面にまとい，その下部に消防司令以上の場合には，金色金属製消防章をつける。 形状及び寸法は，図のとおりとする。

			えり章		左えりに，市を表徴するバッジ1個をつける。 形状及び寸法は，図のとおりとする。
	ズボン	色			上衣と同様とする。
		製式			長ズボンとする。 形状は，図のとおりとする。
夏服	上衣	色			淡青
		製式	前面	男性	シャツカラーの長そで又は半そでとする。 淡青又はその類似色のボタンを1行につける。 左そで上部に豊中市消防局を表すエンブレムをつける。 形状は，図のとおりとする。
				女性	打合わせを右上前とするほかは，男性と同様とする。
			階級章		冬服上衣と同様とする。
			肩章		外側の端を肩の縫目に縫い込み，えり側を淡青又はその類似色のボタン1個でとめる。
	ズボン	色			夏帽と同様とする。
		製式			冬服ズボンと同様とする。
活動服	上衣	色			アポロ帽と同様とし，えり，肩及び背面上部(図中網掛け部分)にオレンジ色を配する。
		製式	前面		たてえりの長そで又は半そでとする。 前たては，マジックテープ3箇所どめファスナー式とする。 胸部左ポケット上部に，金茶色糸で「豊中市消防局」の文字を直接ししゅうする。 形状は，図のとおりとする。
			後面		上部のオレンジ色を配した部分に，紺で豊中市消防局を表す英字と「豊中市消防局」の文字を入れる。 形状は，図のとおりとする。
			階級章		冬服上衣と同様とする。
			肩章		外側の端を肩の縫目に縫い込み，えり側を紺又はその類似色のボタン1個でとめる。
	ズボン	色			アポロ帽と同様とする。
		製式			長ズボンとし，スラックス型又はカーゴ型とする。 形状は，図のとおりとする。
防火衣	上衣	色又は地質			防火帽しころと同様とする。
		製式			たてえりハーフコート型とする。 胸部，すそまわり等に黄色の反射布を縫いつけ，ポケットは左右側腹部に各1個をつけ，ふたをつける。 後面に黄色又はオレンジ色で「豊中市消防局」及び「OSAKA」の文字を入れる。 形状は，図のとおりとする。
	ズボン	色又は地質			濃紺又はオレンジ色の耐熱性防水布
		製式			ベルト式の長ズボンとし，左側面にポケットをつけ，ふたをつける。 形状は，図のとおりとする。
冬救急服	上衣	色又は地質			明るい青みの灰色で，表面はポリエステルを，裏面はポリエステルと綿との混紡糸を使用したピッケ
		製式	前面		台えり付きシャツカラーの長そでとし，ウエストラインにタックを入れる。

				比翼仕立てとし，胸部左右に各1個，左肩下に1個のポケットをつけ，胸部左右のポケットにはふたをつける。 えりに，ポリエステルと綿との混紡糸を使用した白のブロードの替えりをつける。 胸部左のポケット上部に，地質と同じ台地に消防局名を濃い灰色糸でししゅうしたししゅうネームを縫いつける。 形状は，図のとおりとする。
			肩章	外側の端を肩の縫目に縫い込み，白の反射テープの肩章カバーを差し込むとともに，えり側を地質と類似色のボタン1個でとめる。
			階級章	冬服上衣と同様とし，胸部右のポケット上部につける。
	ズボン	色又は地質		暗い灰色で，ポリエステルと羊毛との混紡糸を使用したサクソニー
		製式		長めのタックを入れた長ズボンとし，両もも及び左右後方に各1個のポケットをつける。 形状は，図のとおりとする。
夏救急服	上衣	色又は地質		明るい黄みの灰色で，ポリエステルを使用したピンホールトロピカル
		製式		長そで又は半そでとし，その他は，冬救急服上衣と同様とする。 形状は，図のとおりとし，図中二重斜線部分はスリット空き，背裏メッシュ仕立てとする。
	ズボン	色又は地質		救急帽と同様とする。
		製式		冬救急服ズボンと同様とする。
救助服	上衣	色又は地質		オレンジ色で難燃性のものとする。
		製式	前面	長袖とし，胸部左右に各1個のポケットをつける。 胸部左ポケット上部に，紺色糸で「豊中市消防局」の文字を直接ししゅうする。 形状は，図のとおりとし，図中二重斜線の部分は当て地とする。
			後面	紺で豊中市消防局を表す英字と「豊中市消防局」の文字を入れる。 形状は，図のとおりとし，図中二重斜線の部分は当て地とする。
			階級章	冬服上衣と同様とする。
	ズボン	色又は地質		上衣と同様とする。
		製式		長ズボンとし，両ももの側面に各1個のポケットをつける。 形状は，図のとおりとし，図中二重斜線の部分は当て地とする。
高度救助隊用救助服	上衣	色又は地質		オレンジ色に紺を配し，難燃性のものとする。
		製式	前面	長袖とし，胸部左右に各1個のポケットをつける。 胸部左ポケット上部に，紺色糸で「豊中市消防局」の文字を直接ししゅうする。 形状は，図のとおりとし，図中二重斜線の部分は当て地とする。
			後面	黄色で豊中市消防局を表す英字と「豊中市消防局」の文字を，赤で「高度救助隊」の文字を入れる。 形状は，図のとおりとし，図中二重斜線の部分は当て地とする。
			階級章	冬服上衣と同様とする。
	ズボン	色又は地質		オレンジ色で難燃性のものとする。
		製式		長ズボンとし，両ももの側面に各1個のポケットを付ける。 形状は，図のとおりとし，図中二重斜線の部分は当て地とする。
防寒衣		色		濃紺
		製式		折りえり半コート型とする。

			ポケットは左右側腹部に各1個をつけ，ポケットにはふたをつけロットボタンをつける。 前立部はファスナー式とし，その全面を覆うように，ロットボタン7個を1行につける。 えりは二重えりとし，えり裏にはフードを収納する。 そで口はゴム入りとし，マジックテープでとめる。 胸部左に白色で「豊中市消防局」の文字を入れる。 形状は，図のとおりとする。
活動用防寒衣	色		紺
	製式		折りえりジャンパー型とする。 ポケットは左右側腹部に各1個をつけ，ポケットにはふたをつけロットボタンをつける。 前立部はファスナー式とし，その全面を覆うように，ロットボタン8個を1行につける。 えりは二重えりとし，えり裏にはフードを収納する。 そで口はゴム入りとし，マジックテープでとめる。 胸部左に白色で豊中市消防局を表すロゴを入れる。 後面にオレンジ色で豊中市消防局を表す英字と「豊中市消防局」の文字を入れる。 形状は，図のとおりとする。
雨衣	上衣	色	オレンジ色とし，そで等に濃紺を配する。
		製式	前たては，マジックテープ3箇所どめファスナー式とする。 脇左右にファスナー付ポケットをつけ，ポケットファスナー上部にファスナー隠しをつける。 そで口はゴム入りとし，マジックテープでとめる。 胸部，すそまわり，そで口等に白の反射テープを縫いつける。 胸部左に濃紺で豊中市消防局を表すロゴを入れる。 後面に濃紺で豊中市消防局を表す英字並びに「豊中市消防局」及び「OSAKA」の文字を入れる。 フードは，収納式とする。 形状は，図のとおりとする。
	ズボン	色	濃紺
		製式	ベルト式の長ズボンとし，ゴム入りとする。 すそは，ロングボトムジッパー式とし，ドットボタンをつける。 形状は，図のとおりとする。
災害対応ドローン隊ベスト	色		黒
	製式		前たては，マジックテープどめファスナー式とする。 ポケットは，左右腹部に各1個，左側腹部に1個をつけ，左右腹部のポケットにはふたをつける。 胸部，背部等に黄色の反射テープを縫いつける。 胸部左に青色で豊中市災害対応ドローン隊の愛称を表す英字を入れ，胸部右に豊中市災害対応ドローン隊を表すワッペンをつける。 後面に青色で「豊中市災害対応ドローン隊」の文字を入れる。 形状は，図のとおりとする。
ワイシャツ			白の織物
アンダーシャツ	色		濃紺
	製式		長そで又は半そでのTシャツとする。 胸部左に白で豊中市消防局を表すロゴを入れる。

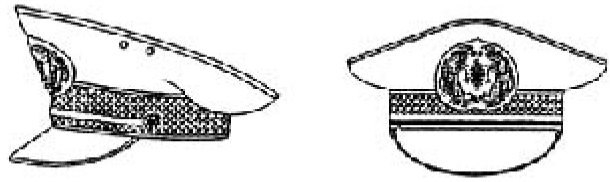
ネクタイ		紺地にオレンジ色を配した織物
手袋	礼式用	白の織物又は革製
	活動用	白色の革製又はネイビー色若しくはオレンジ色の合成繊維織物
バンド	冬服，夏服用	黒革とし，黒色前金具の中央には金色の消防章をつける。 形状及び寸法は，図のとおりとする。
	活動服用	紺の合成繊維とし，止め金はダブルピン型とする。
	冬救急服，夏救急服用	白の合成繊維とし，止め金はワンピン型とする。
	救助服用	オレンジ色で難燃性のものとし，止め金はダブルピン型とする。
靴		黒の短靴又は編上式半長靴とし，防火用は，黒の長編上靴(踏抜き防止板をそう入する。)とする。

備考　ワッペン等の標識並びに豊中市消防局を表すエンブレム，英字及びロゴについては，消防長が定める。

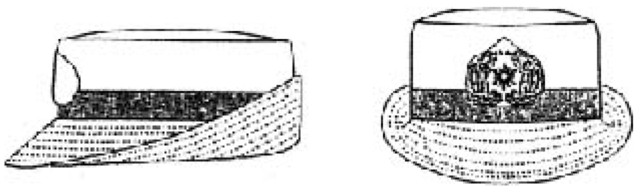
図(数字は，寸法を示し，その単位は，ミリメートルとする。)

冬帽

男性



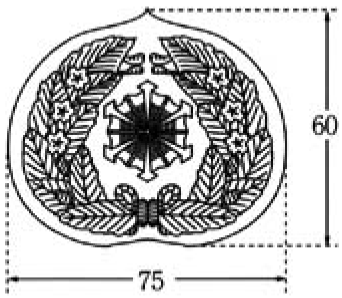
女性



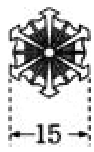
消防章



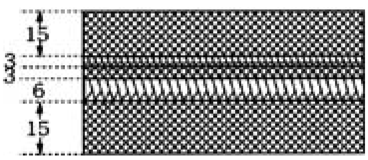
き章



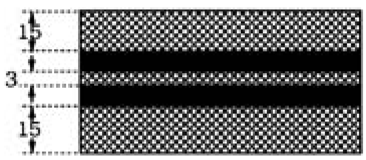
あごひも留め消防章



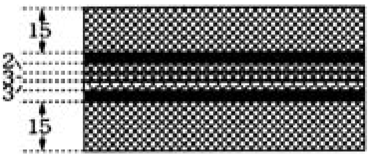
周章



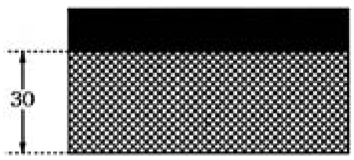
消防正監
消防監



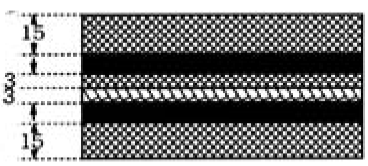
消防司令補



消防司令長



消防士長
消防副士長
消防士

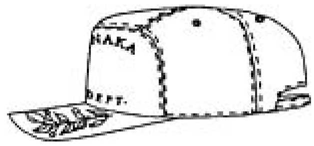


消防司令

冬アポロ帽

前面 側面

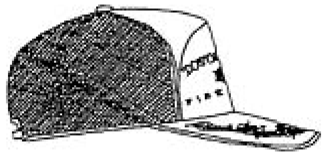




夏アポロ帽

前面 側面

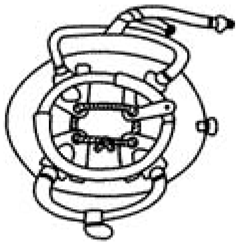


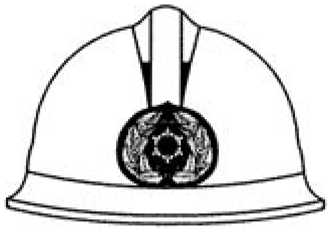


防火帽

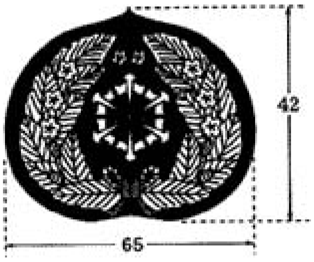
第1種保安帽

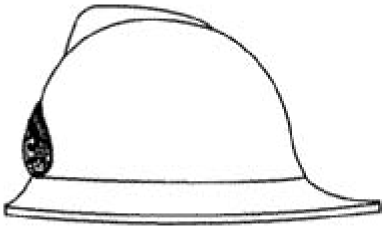
裏面 正面



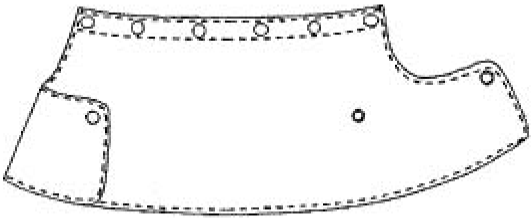


き章 側面



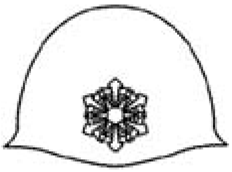


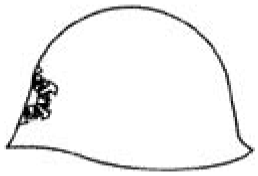
しころ



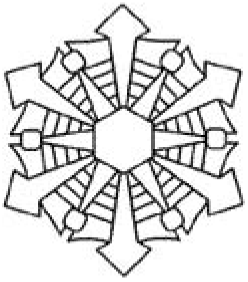
第2種保安帽

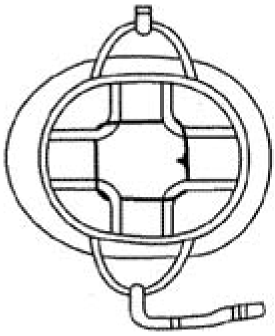
正面 側面





帽章 裏面



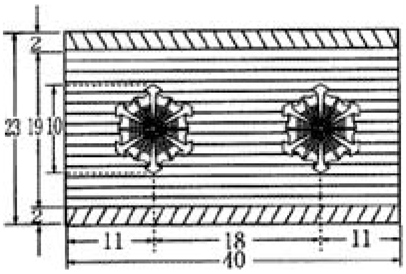


保安帽につける階級周章

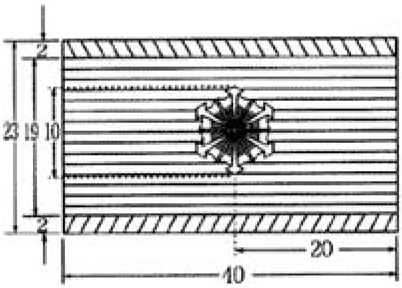
階級	保安帽	周章
消防正監	8 3 8 3 15	
消防監	8 4 8 4 8	
消防司令長	8 4 4 4 8	
消防司令	8 4 8	
消防司令補	4 4 8	
消防士長	4 4 4	
消防副士長	2 4 4	
消防士	4	

階級章

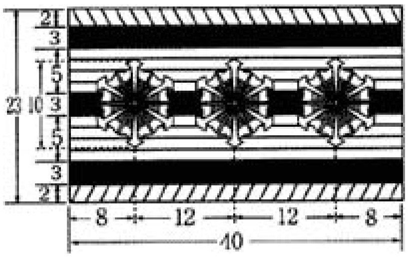
消防正監　　　　　　　　　　消防司令補



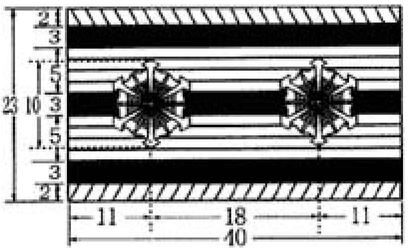
消防監

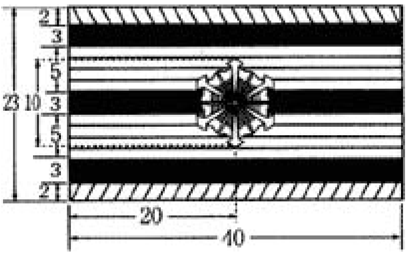


消防司令長

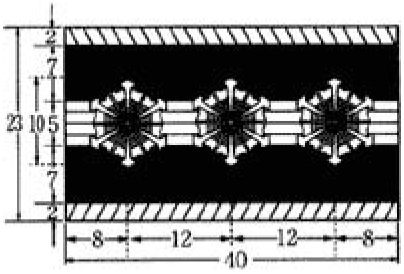


消防司令

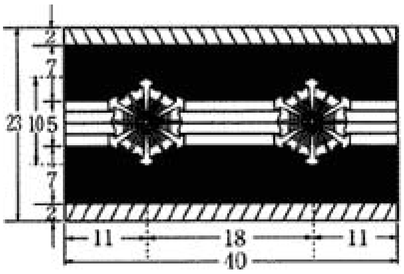




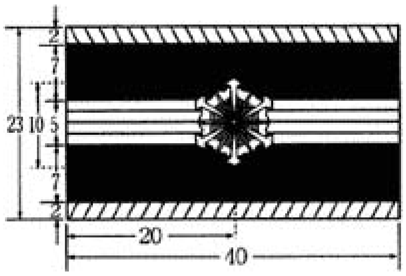
消防士長



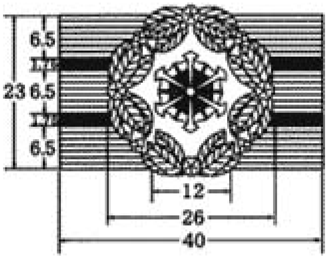
消防副士長



消防士

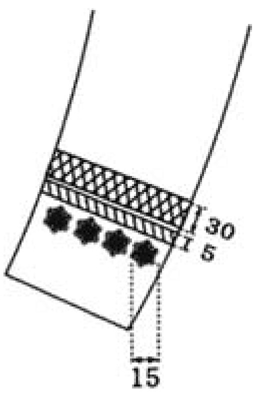


<u>消防長章</u>

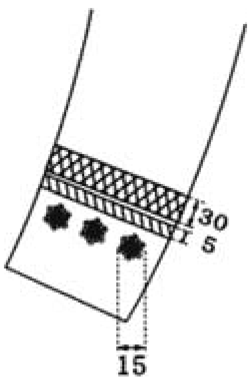


<u>上衣そで章</u>

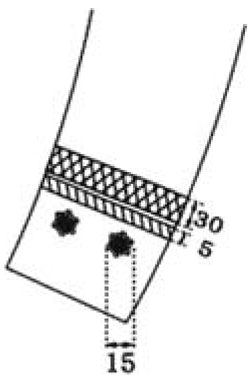
消防正監



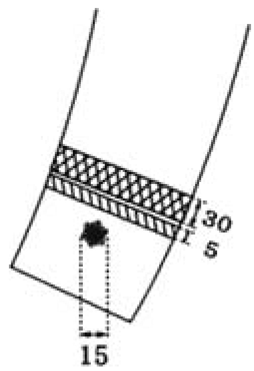
消防監



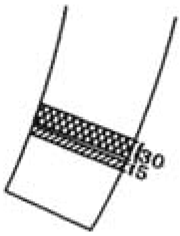
消防司令長



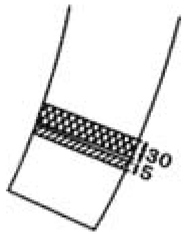
消防司令



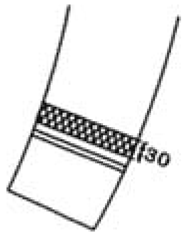
消防司令補



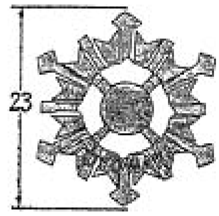
消防士長



消防副士長
消防士



えり章

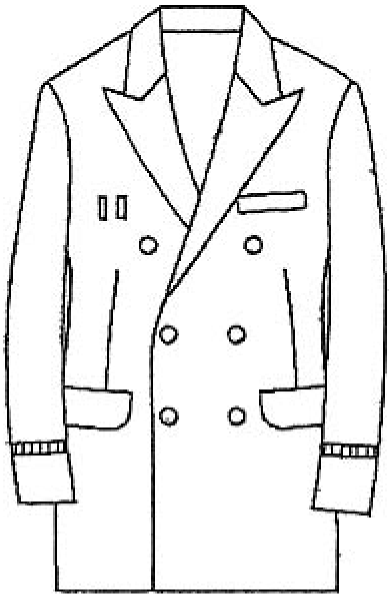


冬服

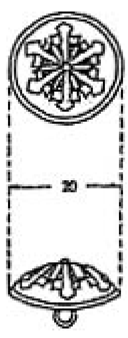
後面



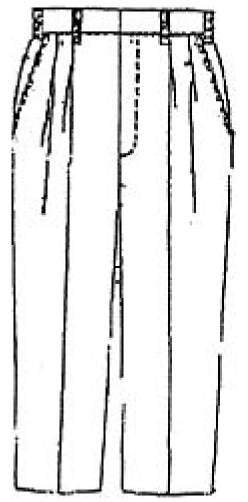
前面



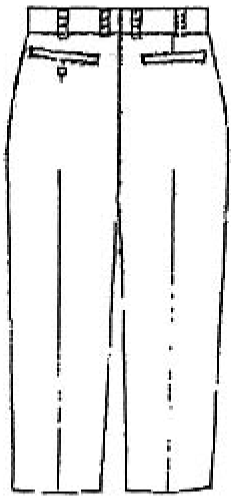
ボタン



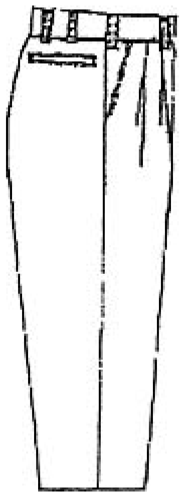
前面



後面

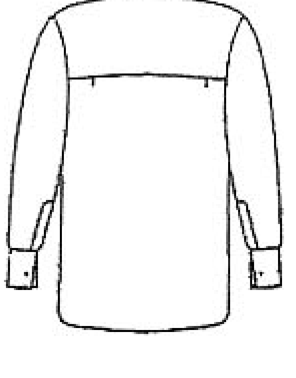


側面

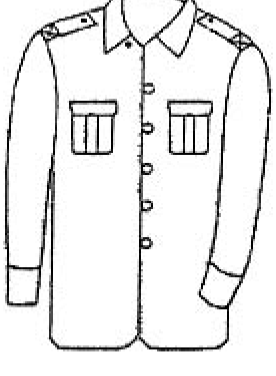


夏服

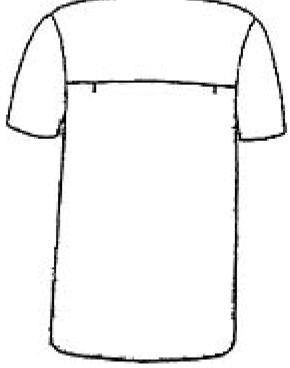
後面



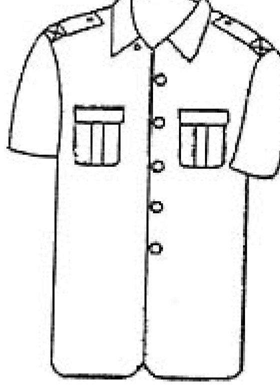
前面



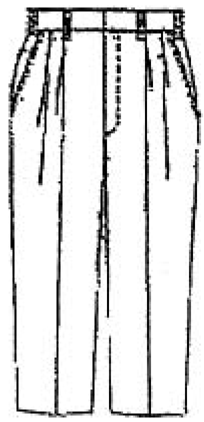
後面



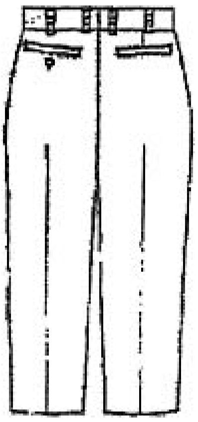
前面



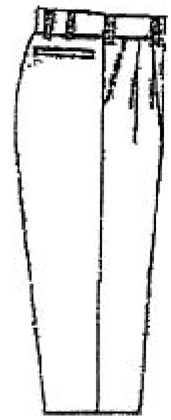
前面



後面

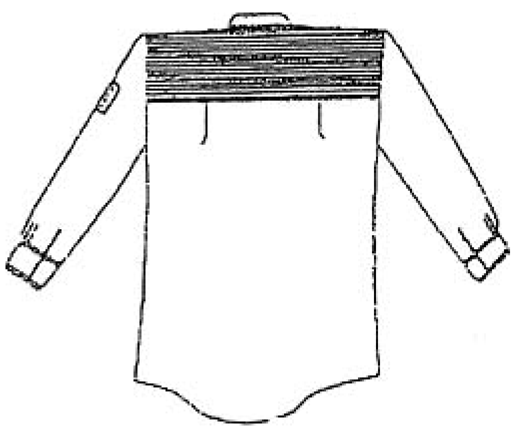


側面

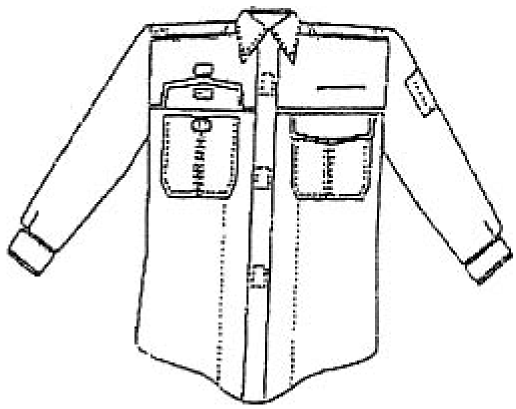


活動服

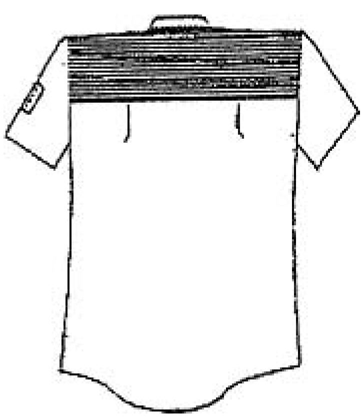
後面



前面



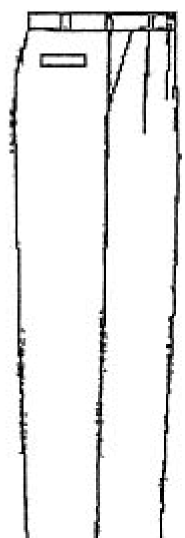
後面



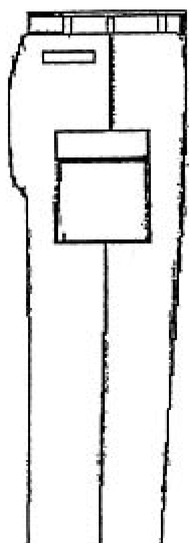
前面



スラックス型

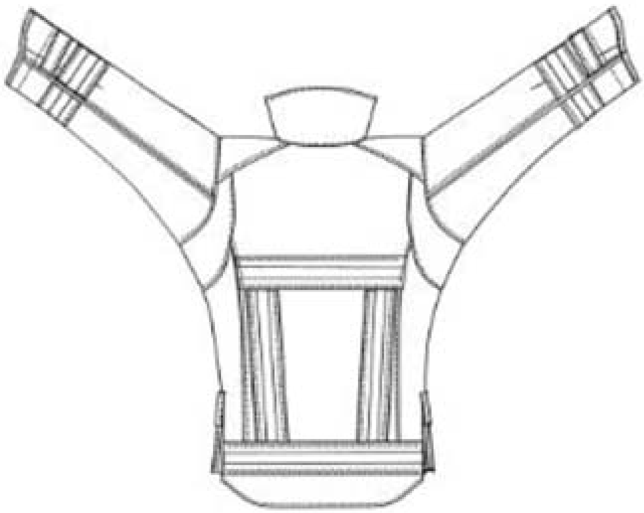


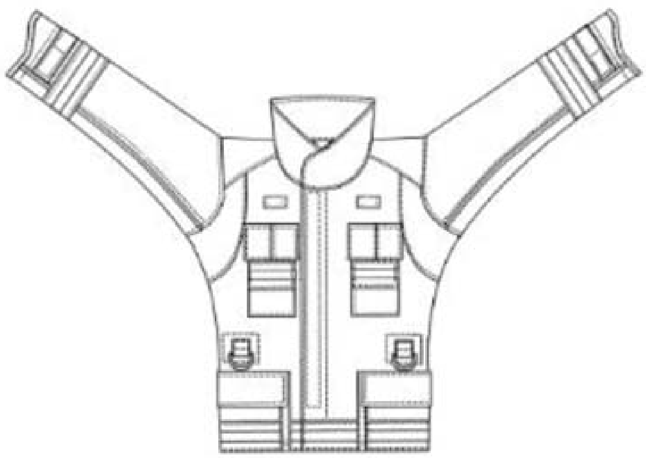
カーゴ型

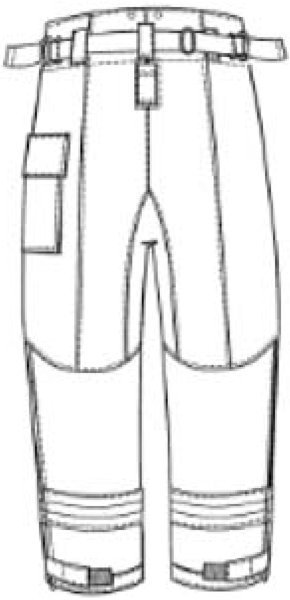


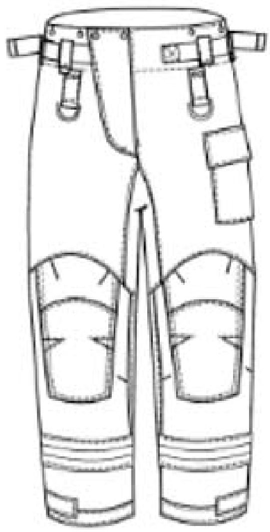
防火衣

後面 前面



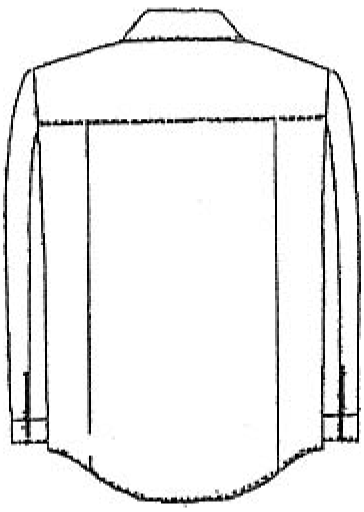


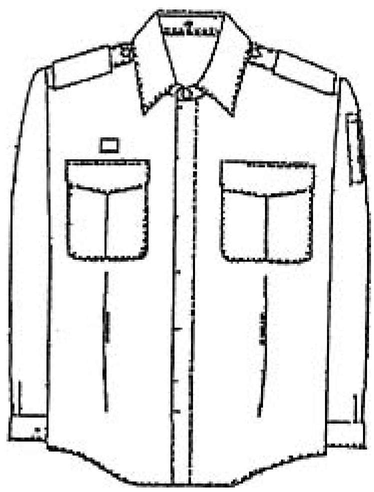




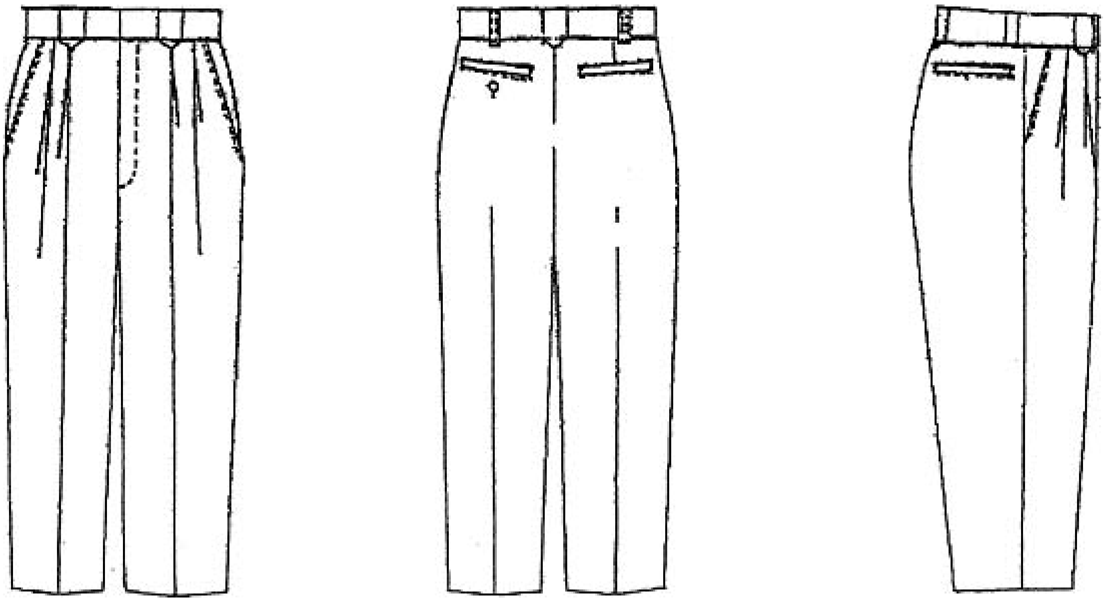
冬救急服

後面 前面



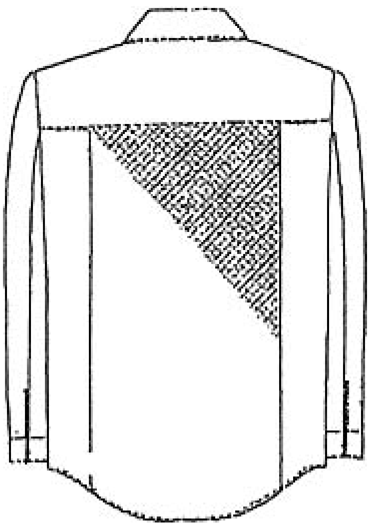


前面 後面 側面



夏救急服

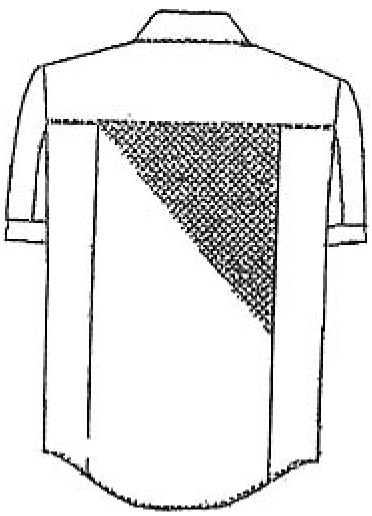
後面



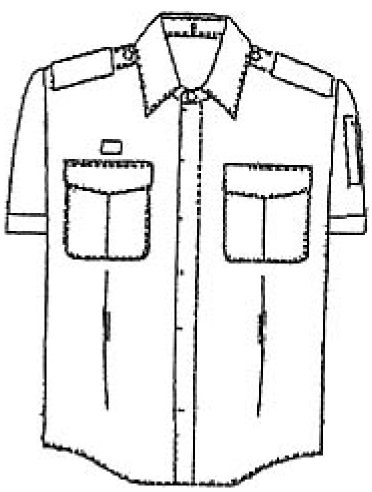
前面



後面



前面

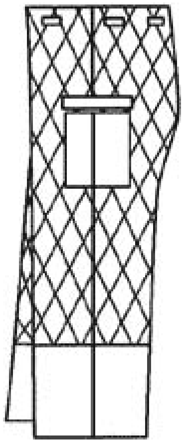


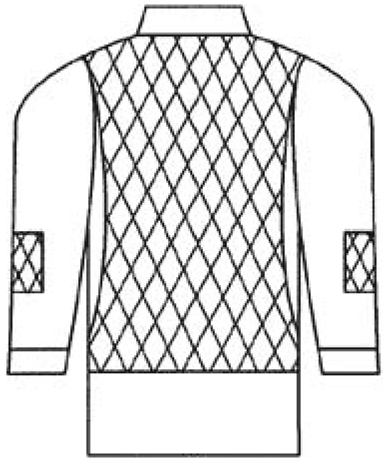
救助服

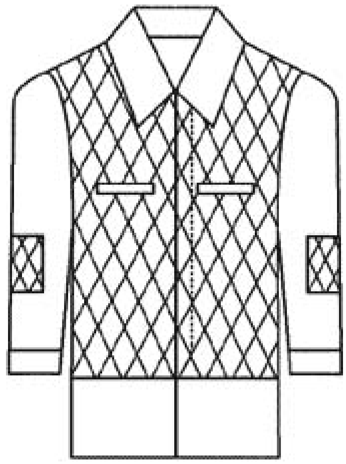
ズボン

後面

前面

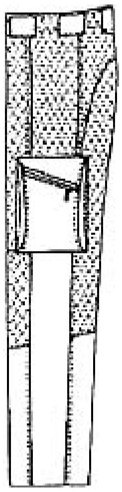




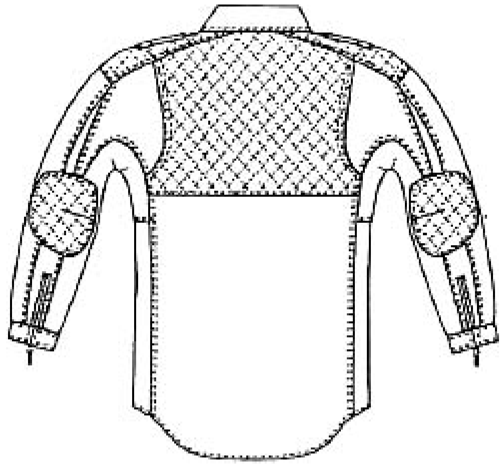


高度救助隊用救助服

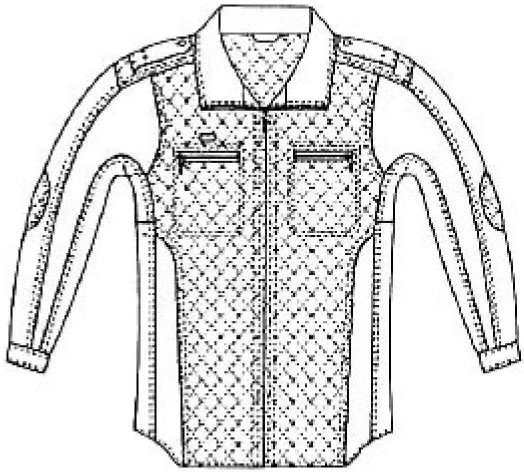
ズボン



後面



前面

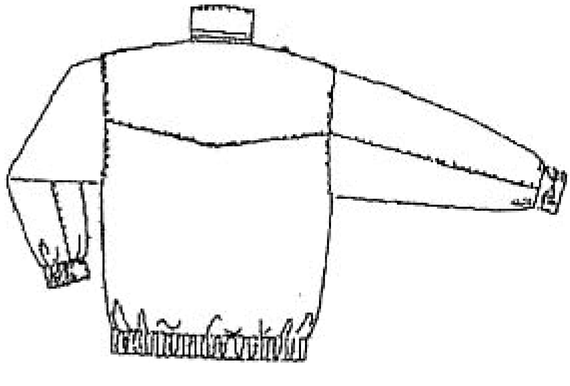


防寒衣

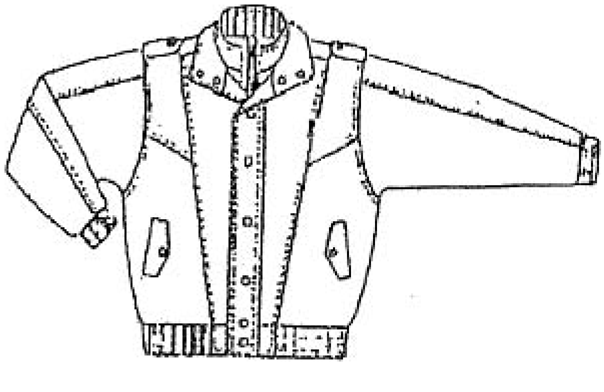


活動用防寒衣

後面

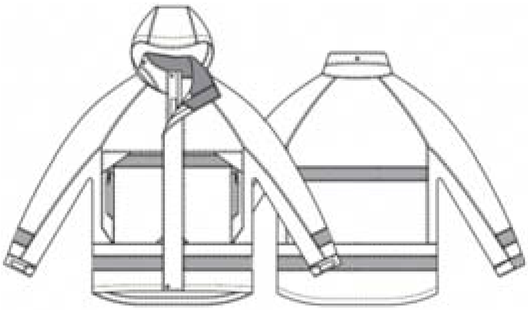


前面



雨衣

上衣(前面・後面)

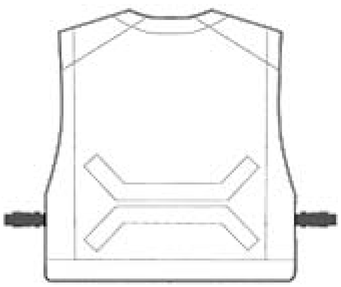


ズボン(前面・後面)

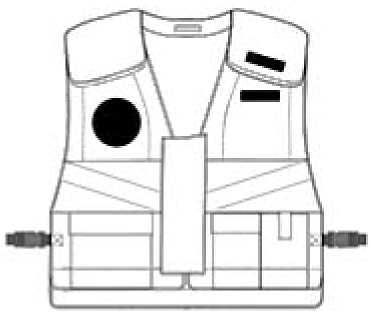


災害対応ドローン隊ベスト

後面



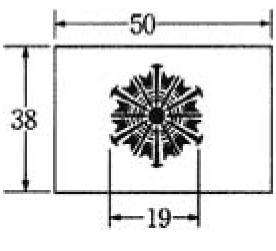
前面



バンド

冬服，夏服用

表



側面

